

久木野尾ダムにおける堤体盛立品質管理

Quality Control in Embankment of Kuginoo Dam

▶キーワード：ロックフィルダム，盛立，品質管理

森方浩順*

*九州（支）久木野尾ダム（出）

概要

久木野尾ダムは農業用水の確保を目的とした堤体積 33.4 万 m² の小規模なロックフィルダムである。盛立仕様は施工に先立ち、盛立試験により決められた。2008 年 7 月より上流仮締切の盛立を開始し、2009 年 12 月より下流ロックゾーンの先行盛立を行い、2010 年 5 月から遮水ゾーンの盛立が始まり、約 15 ヶ月後の 2011 年 8 月初旬に完了した。

本稿は久木野尾ダムにおける盛立、品質管理についてまとめたものである。

成果

- 遮水ゾーンの含水比管理を徹底したため管理基準値の 5 倍程度の遮水性を確保した。
- 遮水ゾーンの材料攪拌にツインヘッドを使用し従来工法に比べ含水比を下げる事ができた。



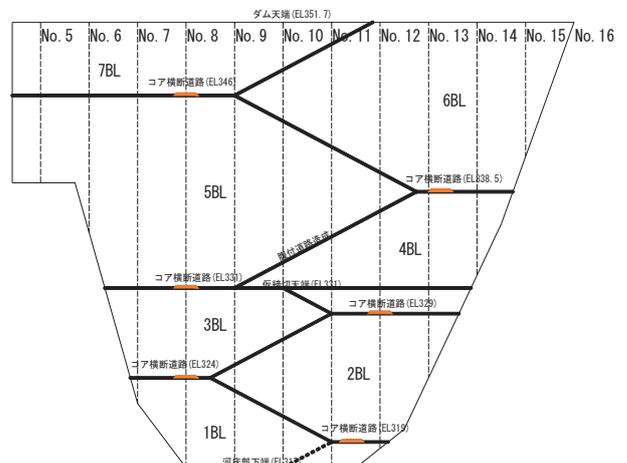
図一 完成予想図



写真一 攪拌試験状況



写真二 盛立状況



図二 堤体ブロック割図